

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 1月15日

事業所名 ぽてと 保護者等数(児童数) 52名 回収数46名 割合 88%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	2	1		・もう少し広くてもいい	標準的広さは約16㎡で、東京・大阪は30㎡です。ぽてとは児童支援室63㎡に加えて遊戯室98㎡があります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	34	4		7(無回答)		専門性は勉強会や講習会を行い、知識を高めていけるよう努めています。
	3 生活空間は、本入にイカダやラック構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30	7	1	8	・本人には良い ・段差がある	バリアフリー化は難しいため、備品で対応できる所は対応していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	41	3		2		午前・午後の活動終了後、掃除を行っているが引き続き清潔な環境を維持していきます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	44	1		1	・質問紙調査の結果が返ってきていないので分析されたのか疑問	保護者のニーズを確認しながら、今後も標準化された評価を行い、客観的データを基に支援を行います。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	37	3	1	5	・家族支援は必要だと思うので、機会を設けてほしい	今後も「発達支援」「保護者支援」「地域支援」に取り組んでいきます。特に、保護者支援に関してはさまざまな形で行うことができないうかを検討しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	43			3		引き続き計画に沿った支援ができるように、職員の知識・技術の向上に取り組んでいきます。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	38	2		6		定期的なカンファでの個別支援の検討を行っています。また、集団活動では職員のアイディアを採用できるように、アイディアを発案する機会を増やしていきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	28	7		11		家庭や制度上の理由以外で、療育単独利用の児童はいないため、特に必要と考えていません。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	46					今後も契約時に丁寧な説明を行っていきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	45			1		今後も契約時や面談時に支援計画について説明を行い、同意が得られるように丁寧な説明を行っていきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	24	4	6	12		計画はありますが、実現できていません。困りごと体験とともにペアトレの開催を検討していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	40	4	2			気軽に保護者が相談を伝えられるようなシステム(ラインオフィシャルの利用)を検討します。4月運用を目指します。また、面談時にお伝えしている支援についての経過についての適時報告を行います。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	39	3	2	2	・利用はじめ数か月なので ・面談期間が短くていい(3カ月に1回など)	面談については、保護者からの希望があればいつでも可能です。連絡ノートや電話にてその旨お伝えください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	7	4	13	・コロナ渦で開催していない ・開催してるが参加できていない	「おやじの会」や「母の会」をコロナの様子を見て開催予定です。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	40			6		今後も現体制を維持しながら、迅速に保護者からの相談や申し入れに対応していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43			3		引き続き配慮していきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	36			10		ホームページやLINEofficialにて情報発信を行っておりますが、たくさんの方に見ただけのよう今後も工夫をしていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	42	2		2		個人情報の取り扱いについては講習会を行い、周知・徹底をしております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	33	5		8	・マニュアルを保護者に説明されてもわからない ・訓練はブログを見て知っている	ホームページにてマニュアルの公開や訓練の様子等報告しています。ご確認ください。また、ラインオフィシャルにて周知していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	4		20	・ブログを見て把握している	ホームページにて随時報告をしていますので、ご覧ください。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	41	3	1	1	・送迎時泣いている ・ぼてとを楽しみにしている	児童が楽しんで利用してもらえるよう、職員一同努力いたします。
	23	事業所の支援に満足しているか	44	2				児童・保護者から信頼を得られるよう、充実した支援を行えるよう努力してまいります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。